

契りまななかつたみに袖を

しぼりつゝ末の松山

波越

中一ニ三

たしかに約束しましたね。互いに
 涙にぬれた袖をしましぼりながら、末
 の松山を波が越えることがないよ
 うに、二人の仲は絶対に変わるま
 と。

清原元輔（四十二番）